

令和2年度8月補正予算（案）の要点

1 予算規模

（単位：百万円，％）

区 分	R2			R元 (当初)	対前年度 伸率
	補正前	補正額	補正後		
一般会計	860,000	43,517	903,517	827,373	+ 9.2

2 主な歳入の状況

地方交付税	15百万円
国庫支出金	43,502百万円
合 計	43,517百万円

令和2年度8月補正予算(案)の主な内容

医療提供体制の整備等

○医療機関、介護・障害福祉サービス事業所等に対する支援金

10,068百万円

医療機関や介護・障害福祉サービス事業所等で、地域で求められる医療や介護・障害福祉サービス等を提供できるよう、感染拡大防止等に必要な支援金を支給

○新型コロナウイルス感染症対応従事者に対する慰労金

12,231百万円

新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者や、介護・障害福祉サービス事業所等に勤務する職員等に対し慰労金を支給

○新型コロナウイルス感染症に関する救急医療等体制確保事業

4,650百万円

救急・周産期・小児医療機関において、新型コロナウイルス感染症疑い患者が受診した場合に、外来診療や入院診療を行うことができるよう、患者受入のための院内感染防止対策等を支援

○新型コロナウイルス感染症休業等継続・再開支援事業

39百万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、休業・診療縮小を余儀なくされた医療機関に対して、継続・再開に必要な空気清浄機の購入費や消毒経費を支援

○新型コロナウイルス感染症重点医療機関等体制整備事業

10,783百万円

新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する医療機関である重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関に対して、空床確保に要する費用を支援

○新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業

2,207百万円

重点医療機関等において、新型コロナウイルス感染症患者に高度かつ適切な医療を提供するための設備整備を支援

○新型コロナウイルス感染症に関する医療従事者派遣事業

84百万円

新型コロナウイルス感染症患者の対応等を行う医療機関や、感染した医師が勤務する医療機関等への医療従事者の派遣を行う医療機関に対して派遣に要する費用を支援

○新型コロナウイルス感染症の軽症者等のための宿泊施設確保事業 1,461百万円

新型コロナウイルス感染症の感染者が増加した際に、重症者への入院医療の提供に支障を来さないよう、軽症者又は無症状者が療養するための宿泊施設を確保

○新型コロナウイルス緊急対策事業 107百万円

県内において感染拡大のリスクが高まる中、県民の安心・安全に向けた取組としてPCR装置等を整備し、検査体制を充実

○薬局継続再開支援関係事業 25百万円

新型コロナウイルス感染症により調剤等に從事できない薬剤師がいる薬局に対して薬剤師を派遣する薬局を支援するほか、薬局の継続・再開に必要な空気清浄機の購入費や消毒経費を支援

○保育所等における新型コロナウイルス感染症対策支援事業 597百万円

保育所や放課後児童クラブ等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、マスクや消毒液等の衛生用品等の購入費や職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な経費を支援

○宿泊施設感染防止対策支援事業 21百万円

宿泊施設の新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するため、宿泊施設従業員向けのセミナーを県内各地で開催し、各施設における感染防止コンシェルジュを養成

○観光バス等感染防止対策支援事業 167百万円

県内観光バス・タクシー・レンタカー事業者が行う感染防止対策を徹底するための取組を支援

○水産物製造業等の感染防止対策支援事業 111百万円

水産加工製造業者等が感染防止対策として行う、消毒液等の衛生用品の購入費や、感染防止を徹底するための換気対策等の施設改修等を支援

○農業関連施設感染防止対策支援事業 128百万円

農業関連施設等が感染防止対策として行う、消毒液等の衛生用品の購入費や、感染防止を徹底するための換気対策等の施設改修等を支援

○県立特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 182百万円

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減し、障害のある児童生徒の安全安心な通学環境を確保するため、通学バスの増便を継続